

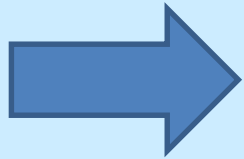
# 成年年齢の引下げの意義として 若者に伝えたいこと

法務省民事局  
周藤崇久

# 成年年齢とは何か

## ● 成年年齢の意義

- 一人で有効な契約をすることができる年齢
- 父母の親権に服することがなくなる年齢



**現在はいずれも20歳**

- ・ 未成年者は、お小遣いの範囲で買い物をするといった場合以外は、父母の同意を得ずに契約をすることができない
- ・ 父母の同意のない契約は、取り消すことができる（未成年者取消権）
- ・ 父母は、未成年者の保護、監督や教育をする義務があり、未成年者の財産は 父母が管理する

**民法の一部を改正する法律により、成年年齢は18歳に**

# 何故契約をすることができる＝「大人」なのか

## ● 「契約をする」ことの意味

- 契約とは、「お金を払って人からモノやサービスの提供を受けたり、働いてお金をもらったりする約束のこと」ともいうことができる。
- 契約によって、自分だけでは困難なこと（食材の取得、遠隔地への移動、住居の確保等）を実現することが可能。
- 我々の社会は、多くの契約が網の目のようにつながって形成されるともいえる。

**「契約をすることができるようになる」ということは、  
社会の構成員として、社会に迎えられるということ**

# 成年年齢の引下げによって変わるもの，変わらないもの

## 18歳に変わるもの

- 携帯電話の購入
- クレジットカードの作成
- 10年用パスポートの取得
- 性別の取扱いの変更
- 公認会計士資格の登録
- 司法書士資格の登録
- 土地家屋調査士資格の登録

**以上のほか，各種の契約，  
国家資格の取得が可能に！**

## 20歳が維持されるもの

- 養子をとること
- 喫煙
- 飲酒
- 公営競技（競馬，競輪，オートレース，  
モーターボート競走）
- 児童自立生活援助事業の対象となる者  
（20歳まで）
- 国民年金の被保険者資格
- 大型（21歳），中型免許等の取得



**健康面・依存症など様々な  
影響を考慮して，20歳を維持**

# 成年年齢の歴史

## ● 元服

- 日本では、奈良時代ころから元服の慣習が生まれた
- 江戸時代は、地方によって異なるものの、概ね15歳程度で元服し、一人前の大人になるとされていた

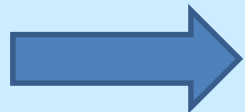


## ● 成年年齢の制定

- 成年年齢が初めて定められたのは、1876年の太政官布告
- 1896年の民法制定の際にも、20歳成年制を採用

## 20歳とした理由

- ・ 当時の日本人の平均寿命（約43歳）が短かった
- ・ 西欧諸国の成年年齢は21歳～25歳だったが、元服の慣習があったため、日本人の精神的な成熟は早いと考えられていた



**当時の世界標準よりも低い成年年齢を採用**

# いつから変わるの？

## ● 法律の施行日

- 民法の一部を改正する法律の施行日（実際に制度が変わる日）

**2022年4月1日から**

## ● いつから成年になるの？

- 2002年4月2日生まれ～2004年4月1日生まれまでの方  
（現在の高校3年生と大学1年生）



**2022年4月1日から成年**

- 2004年4月2日生まれ以降の方（現在の高校2年生）



**18歳の誕生日から成年**

# 成年年齢を引き下げる理由

## ● 参政権との関係

- 憲法改正国民投票の投票権や選挙権は、既に18歳から
- 国政に関わる重要事項について判断能力があるとして大人扱いするのであれば、契約などの日常生活に関しても大人扱いするべき

## ● 若者の自己決定権の尊重

- 未成年者である間は、父母の同意がない限り、就職や進学といった進路を自分の意思のみでは決められない
- 少子高齢化が急速に進む中、自分の判断で決められる範囲を広げることで、若者が、責任をもって社会に参加できるようになる

## ● 海外の状況

- 海外では18歳成年が主流（次頁）



# 諸外国の状況

- 成年年齢に関する調査結果がある国・地域のうち（187の国・地域）、成年年齢を18歳以下としている国・地域の数（約75パーセント）（平成20年8月5日時点）
- OECD加盟国35か国中、成年年齢を18歳以下と定めている国は32か国（約91パーセント）

## 18歳とする国 （OECD加盟国）

アイスランド、アイルランド、アメリカ合衆国、イギリス、イスラエル、イタリア、エストニア、オーストラリア、オーストリア、オランダ、カナダ、ギリシャ、スイス、スウェーデン、スペイン、スロバキア、スロベニア、チェコ、チリ、デンマーク、ドイツ、トルコ、ノルウェー、ハンガリー、フィンランド、フランス、ベルギー、ポーランド、ポルトガル、メキシコ、ラトビア、ルクセンブルク

## 18歳以外の国 （OECD加盟国）

19歳：韓国  
20歳：日本、ニュージーランド



# 成年年齢引下げに向けた課題

## ● 消費者被害が拡大するおそれ

- 未成年者取消権がなくなるため、18歳、19歳の若者は、契約を取り消すことができなくなる

➡ **若者の消費者被害が拡大するおそれ**



## ● 自立に困難を抱える若者が困窮してしまうおそれ

- 18歳、19歳の若者は親権による保護の対象から外れる

➡ **ニートやフリーターなど、自立に困難を抱える若者がますます困窮してしまう可能性**



# 消費者被害対策

## ● 消費者教育の充実

- 2008, 2009年の学習指導要領の改訂により, 小, 中, 高等学校で, 充実した消費者教育を実施
- 2022年の施行までに, **実践的な消費者教育教材を全高校生に配布し, 弁護士などの実務家を活用した授業も充実させる予定**

## ● 消費者契約法の改正

- **若者に特徴的に見られる被害を念頭においた新たな取消制度を創設 (セミナー商法, デート商法など)**

## ● 相談窓口の充実

- 消費生活センターを増加
- 消費者ホットラインの3桁番号化 「**188 (いやや!)**」

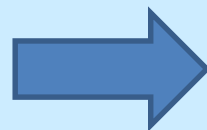
# 若者の自立支援への取組

## ● 政府全体としての取組

- 内閣総理大臣を本部長とする「子ども・若者育成支援推進本部」を設置し、本部が決定した「子ども・若者育成支援推進大綱」に基づいて、**政府全体で子供・若者政策に取り組んできた**

## ● 代表的な取組

- インターンシップの促進等のキャリア教育の推進，課題を抱える若者に対する各種の就労支援の実施といった**キャリア形成支援**
- 子ども・若者地域協議会の設置や，スクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカーの配置といった**困難を有する子ども・若者への支援の推進**
- 子ども・若者総合相談センター，地域若者サポートステーションといった**相談窓口の充実**



**更なる取組の充実（次頁）**

# 女性の婚姻開始年齢の引上げ

## ● 婚姻開始年齢とは

- 結婚することができるようになる年齢を**婚姻開始年齢**という
- 現在は、**男性が18歳**なのに対して、**女性は16歳**
- 男女で別の年齢とされているのは、国際機関からも不合理と指摘



## ● 女性の婚姻開始年齢の引上げ

- 従来、男女間で心身の発達に差異があることが理由とされてきたが、社会・経済が発達した今日では、社会的・経済成熟度を重視すべき
- 社会的・経済的成熟度に、男女の差異はない
- 高校等進学率が98パーセントを超えていることを踏まえ、女性の婚姻開始年齢を18歳に引き上げ、**男女とも18歳**に

# 成人式はどうなるの？

## ● 現在の成人式

- 成人式について，法律による根拠はない（各自治体が実施）
- 成人の日は，「おとなになったことを自覚」する日
- 約8割の自治体が，1月の成人の日付近で成人式を実施

## ● 成年年齢を引き下げた場合の論点

- そもそも，18歳でやるのか，20歳でやるのか
- 18歳でやるとすると，入試の時期と被ってしまうのではないか
- 高校生でやるとすると，着物を着なくなってしまうのではないか
- 初年度は，3学年（およそ300万人）分を一度に実施するのか

## ● 政府としての対応

- 関係府省庁連絡会議で，関係者の意見や，各自治体の検討状況を取りまとめて情報発信
- 実情に応じた対応ができるよう取り組んでいく



18歳になった翔平さんと  
亜美ちゃんを待ち受ける  
数々の落とし穴…  
危機を乗り越えて2人の  
恋は実るのか？

社会に出る準備は  
いいですか？

契約

消費者  
契約

大人

# 大人への道しるべ

大人になるまでに知っておきたい6つのこと

SNS

クレジット  
カード

お酒

分割払い  
お得 10%

2022年4月1日から、成年年齢が18歳に引き下げられます。

これから大人になるみなさんも、もう大人のみなさんも、  
翔平くんや亜美ちゃんと一緒に、マンガやクイズを通じて、  
「大人になるまでに知っておきたい6つのこと」を学んでみましょう。

マンガやクイズで楽しく学べる  
特設ウェブサイト

「大人への道しるべ」  
はこちら  
<https://seinen.go.jp/>



法務省民事局参事官室

大人への道しるべ

検索